

食材の残留農薬分析情報 H30-第9号

8 月度・残留農薬分析定期検査の結果(ご報告)

商品本部及び地方店舗の取り扱いの全ての青果物等の食材を対象に、総合科学新潟研究所が 31 品目を指定(品目・産地)して残留農薬分析を行いました。

- ★ 分析の結果、31 品目全てで残留農薬が一切検出されませんでした。
- ★ したがって、全ての品目が安全な食材であることを確認いたしました。

大庄グループのお店で、安心して飲食を楽しんでいただきたいと思います。

〔説明〕

大庄グループの店舗で使用する野菜等の食材に対し、商品本部取り扱いや地方店舗での使用も含めた全てを対象にして、自社の研究所において抽出調査で残留農薬分析を行っています。

- 1 8月の定期調査では、31品目全てで残留農薬が一切検出されませんでした。
- 2 安全性の追求にご努力をいただいた契約生産者グループ等の皆様に、感謝申し上げます。

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
228成分(殺菌剤 58,殺虫剤 96 除草剤 68,植物成長調整剤 4,薬害軽減剤 2)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

分析データ

食材の残留農薬分析結果 (平成 30 年 8 月度)

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地	生産者	検出農薬	分析値 (ppm)	大庄 基準値 (ppm)	国内 基準値 (ppm)
1	レタス	長野	㈱栄農人				
2	だいこん	北海道	JA 道央				
3	ピーマン	青森	JA 全農あおもり				
4	にんじん	北海道	878				
5	ミニトマト	茨城	879				
6	トマト	青森	JA 八戸				
7	えだまめ	新潟	JA 越後中央				
8	えだまめ	新潟	JA 越後ながおか				
9	キャベツ	群馬	880				
10	グリーンカール	群馬	JA 利根沼田				
11	こねぎ	静岡	JA とぴあ浜松				
12	エシャレット	茨城	JA なめがた				
13	グレープフルーツ	南アフリカ	406				
14	こまつな	群馬	881				
15	すだち	徳島	JA 板野郡				
16	パイナップル	フィリピン	406				
17	ふるねしょうが	高知	JA 四万十				
18	まいたけ	群馬	JA たかさき				
19	ごぼう	群馬	JA 佐波伊勢崎				
20	牛肩ロース	アメリカ	882				
21	じゃがいも	北海道	883				
22	アスパラガス	栃木	JA 足利				
23	しめじ	長野	JA ながの				
24	オクラ	沖縄	JA おきなわ				
25	にら	高知	JA 四万十				
26	なす	群馬	JA 碓氷安中				
27	グリーンカール	長野	JA 長野八ヶ岳				
28	もやし	岐阜	アスナ(株)				
29	こまつな	岐阜	JA にしみの				
30	ししとう	高知	JA とさし				
31	サニーレタス	長野	JA 長野八ヶ岳				

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppm は、食材 1kg 当たり
に 1mg の農薬が含まれることを示します。